

アル・アクサ洪水第629日目：イスラエルがレバノンで民間人を殺害、ガザの支援を求める人々を意図的に標的としている

Palestine Chronicle、2025年6月27日、脇浜義明訳



限定的な支援物資がガザに入ってきた。(Photo: via QNN)

主要事項

* トランプ米大統領の停戦宣言にもかかわらず、イスラエルのガザ回廊への空爆と砲撃が続き、多数を殺害、学校や援助物資を待つ人々の列への攻撃が相変わらず続いている。

* 限られた人道支援物資がガザに入ったが、状況はまだ破局的。

* 2023年10月7日以降のガザ・ジェノサイドの犠牲者数は、死者56,331人、負傷者132,632人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

6月27日 11:26 pm (パレスチナ時間)

* パレスチナ・メディア：イスラエル機がガザ市のアッサメール交差点近くのシャワ住宅ビルの2つのアパートを空爆、数人のパレスチナ人が死亡した。

新たな映像では、イスラエルの空爆によりテントの中に埋もれた避難民の家族を救出するため、ガザ市内の砂の下から殉教者と行方不明者の遺体を回収する絶望的な努力が、原始的な道具を用いて行われている様子が映されている。

pic.twitter.com/qu4YEjv3W7

* アル・ジャジーラ：医療筋の報告では、ガザ市の聖家族学校付近へのイスラエル軍の攻撃で、パレスチナ人11人が死亡し、そのほか負傷者も出た。

*パレスチナ・メディア：アブドゥッラーとタレク・オマル・アブ・アル＝オマリーン氏の遺体が、ネツァリム回廊に近い援助センター付近で発見された。彼らは数日前に行方不明と報告されていた。

*パレスチナ・メディア：アル・カッサム旅団がハーン・ユーニス西部でイスラエル軍を迫撃砲で攻撃したと発表した。さらに、アル・クッズ旅団との共同声明で、ハーン・ユーニス南部のハリマ・モスク近くでもイスラエル軍を攻撃した。

*アル・カッサム旅団：旅団の広報部は、ハーン・ユーニス地区のイスラエル軍に対して狙撃攻撃や爆発物を仕掛けた待ち伏せ攻撃のビデオ映像を公開した。

*アル・ジャジーラ：トルコのハカン・フィダン外相は、イスラエルのイラン戦争はイスラエルの軍事的限界を見せたと述べ、さらに、ネタニヤフは国内政治における自己保身で戦争に走っていると付言した。

*イスラエル軍：軍はガザ回廊から発射されたロケットを迎撃したと報告。人的物的被害はゼロ。

*アクションス：ネタニヤフは来月訪米予定である。戦略問題担当大臣は月曜日にイランとガザを協議するために訪米する。

6月27日 9:17 pm

*カン：イスラエルとハマスの間の間接的交渉を開始せよとの仲介者からの圧力が増大。最大の争点はガザ戦争終結と、情報筋。イスラエルはカイロへ交渉団を送る前にウィトコフ特使の提案に基づく交渉に応じる姿勢を確認したと情報筋。

*カン：今夕ネタニヤフ首相はガザ戦争と人質問題について非公開会議を開いた。明日フォローアップ会議を開く予定。

6月27日 9:04 pm

*パレスチナ・クロニクル：米国とイスラエルが管理する援助物資配給センターから配給された小麦粉袋の中に麻薬が発見され、今日政府メディア・オフィスは強く非難した。同オフィスは、小麦粉袋に隠されたオキシコドン錠を発見したという民間人の証言4件を記録した。「死の罠」と呼ばれる米国・イスラエル救援センターが出所である。

6月27日 8:53 pm

*パレスチナ・クロニクル：WHOは、2023年10月以降西岸地区の医療施設への攻撃が844件あり、31人が死亡し、168人が負傷したことを記録している。

*パレスチナ・メディア：アッシーファ病院の報告によれば、ネツァリム回廊付近で支援物資配給を待っていた人々へのイスラエル軍の攻撃で、パレスチナ人1人が射殺された。

6月27日 7:24 pm

*国連：今日アントニオ・グテーレス国連事務総長は速やかなガザ停戦、人質全員の解放、飢えた人々への早急で安全で持続的な人道支援物資の搬入を要望した。

*ガザ医療筋：ガザ回廊北部のジャバリヤ・アンナズラへのイスラエルの空爆でパレスチナ人2人が死亡し、数人が負傷した。

*ガザ保健省：ハーン・ユーニスへの無人機攻撃で6人のパレスチナ人が死亡し、アル・ブレイジ難民キャンプへの空爆で3人が死亡、この24時間の死亡者数は70人を超えた。

*EU：占領地西岸地区の状況が急速に悪化。最近入植者の暴力行為が目立ち、カフル・マリクでは破壊行為と殺害行為があった。EUは入植地は国際法違反で、和平にとって重大な障害だと見做す。

6月27日 5:33 pm

*パレスチナ・クロニクル：UNRWA（国連難民救済事業機関）は、今日、イスラエルのガザ封鎖の解除を求め、食料へのアクセスは基本的人権であると言った。「イスラエル国によるガザ封鎖は切実に困っている人々が必需品を入手することを妨げている。封鎖は解除されるべきだ。UNRWAのものも含めた人道支援物資は早急に大規模にガザに入れなければならない」と、UNRWAはXで述べた。

6月27日 4:33 pm

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相はまたもや自分の汚職裁判を2週間先延ばしすることを地方裁判所に要請した。

*ガザ保健省：2023年10月7日以降の死者数は56,331人、負傷者数は132,632人となった。

*アル・クッズ旅団：旅団はガザ回廊北部のジャバリヤ難民キャンプ東にあるリヤド・アッサリヒン・モスク付近でイスラエル軍車両を爆発物で攻撃した映像を公開した。

*パレスチナ・メディア：今朝からのイガザ回廊各地へのイスラエルの空爆で、少なくとも47人のパレスチナ人が死亡した。

*アッシーファ病院：ガザ市北部のアル・サフタウィ地区で、避難民の家族を保護していた学校を標的としたイスラエルの空爆により、子どもを含むパレスチナ人8名が死亡した。

*イスラエル・メディア：軍は人質3人の遺体を発見しと公式発表した。これに疑問が投げかけられている。情報筋によると、遺体を発見したのは軍ではなく、イスラエルが武器供与して協力者に仕立てあげた、麻薬密売などを行っているガザの犯罪者集団アブ・シャバーブ一派であった。

*パレスチナ・クロニクル：米国が勧めたアブラハム合意がシリアとの間でも。イスラエル・メディアの報道によれば、ダマスカスとテルアビブの間で国交正常化合意に向けた協議が進んでいる。トランプ政権はこれを他のアラブ国にも拡大することを主張している。イラン戦争で十分な成果を上げることができなかったイスラエルにとって、これは大きな成果になる。これまででもそうであったように、パレスチナはアラブにとってリトマス試験紙で、内乱後政権を握ったアフメド・アル・シャラーは安全保障問題でイスラエルと協議したりして、試験結果がまったくよくなかった。ロバート・インラケシュの分析を読みたい。[\(Rober Inlakesh, "If Syria Normalizes Ties with Israel, It Is Complicit in Genocide – Analysis", Palestine Chronicle, June 27, 2025\)](#)

*ハマス：飢えた民間人の意図的殺害は恐るべき戦争犯罪で、占領軍のファシスト指導者の残忍性の証拠である。

*アル・カッサム旅団：我らの戦士は、ハーン・ユニス東のアブサン・アル・カビーラでイスラエル軍用車の運転席をヤシン105ロケットで攻撃した。

*イスラエル人質家族会フォーラム：我々は明日「人質を帰郷させよ。戦争をやめよ」という旗印で大抗議集会とデモを呼びかける。小手先の部分的合意の時代は終わった。我々は戦争終結と人質の全面的解放を望む。

*ジョゼフ・アウン（レバノン大統領）：イスラエルは侵略をやめよという国際社会と地域社会の呼びかけを露骨に無視する。国際社会は地域安定を破壊するイスラエルの攻撃を止める行動を起こすべきだ。

*パレスチナ・メディア：今日夜明けからのイスラエルのガザ回廊各地への空爆で、少なくとも36人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・アウダ病院：アル・ブレイジ難民キャンプの中の民間人グループをイスラエル軍が空爆、6人のパレスチナ人が死亡した。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊北部のジャバリヤ・アル・バラドの民家をイスラエル機が空爆し、パレスチナ人2人が死亡し、数人が負傷した。

6月27日 2:17 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル紙ハアレツが発表した調査は、ガザにおけるイスラエル軍の行動の異様なパターンを明らかにした。それは、食料配給センターに集まっているパレスチナ民間人を意図的に銃撃することが将校と兵士に認められているという異常な事実である。

6月27日 1:14 pm

*パレスチナ・クロニクル：ガザの病院筋の報告では、昨日、夜明けからのイスラエル軍のカザ回廊各地への攻撃で72人のパレスチナ人が死亡した。そのうち7人は援助物資配給センターで殺害された。イスラエルの攻撃と封鎖が引き起こす人道的破局に対する国際的憂慮が高まる中で死者数が増加している。

6月27日 12:53 pm

*アル・ジャジーラ：イスラエルは南レバノンのナバティエ市を空爆。

*パレスチナ・メディア（医療筋を引用）：ガザの17,000人の子どもが強度の栄養失調。直ぐに手当しないと、子どもたちは死ぬ。物資とスタッフの不足で、緊急手術が出来ないか遅れがち。粉ミルクと医薬品の搬入のためにイスラエルに圧力をかけることが必要。

*パレスチナ抵抗勢力：ハーン・ユーニス北部でアル・カッサム旅団とアル・クッズ旅団が迫撃砲でイスラエル兵と軍車両を攻撃した。

*ガザ回廊病院筋：今朝からガザ回廊では少なくとも26人のパレスチナ人死亡が出た。

*ガザ救急隊：ラファ北部で救援物資配給を待っていたパレスチナ人をイスラエル軍が銃撃し、5人が死亡した。

*パレスチナ・メディア（医療筋を引用）：今朝からのイスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で、少なくとも23人のパレスチナ人が死亡した。

*レバノン・メディア：イスラエル戦闘機が南レバノンのマフムエイヤとカルダリの地域を爆撃した。

*バプティスト病院：ガザ市東のアトゥファーフ地区へのイスラエル軍の爆撃で9人のパレスチナ人が死亡し、10人が負傷した。

*クウェート野戦病院：イスラエル軍がラファ救援物資配給センターで発砲し、パレスチナ人1人が死亡し、数人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：イスラエルのユダヤ人不法入植者が西岸地区へブロン南のマサフェル・ヤッタにある住宅を襲撃し、パレスチナ人女性が負傷した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍は占領地エルサレムのシュアファト難民キャンプを急襲した。

6月27日 10:00am

*ガザ保健省：ナセル総合病院の報告では、今日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊南部への空爆で、少なくとも11人のパレスチナ人が死亡した。

*ナセル総合病院：ハーン・ユーニスのアル・マワシ地区の避難民のテントをイスラエル軍が攻撃、3人のパレスチナ人が死亡した。

*ハアレッツ紙：イスラエル軍将校と兵士は、救援物資配給センターへ近づくパレスチナ人を、非武装で脅威にならないにもかかわらず、発砲せよと命令されたことを明らかにした。ある兵士は救援物資配給センターを「戦場」と表現し、重火器を使っても良い場所だと言った。

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユーニスの東のバニ・スヘイラとシェイフ地区をイスラエル無人機が攻撃し、パレスチナ人3人が死亡した。

*チャンネル14：西岸地区ナブルスで、ヨセフの墓に不法侵入した入植者に住民が投石で抵抗し、入植者が負傷した。軍はこの進入は規則違反であったことを認めた。

*アル・ジャジーラ特派員：イスラエル軍は軍事作戦続行中、ハーン・ユーニス北部で数棟のビルを解体した。

6月27日 7:03am

*パレスチナ・メディア：パレスチナ情報センターは、イスラエル占領軍がガザ市北部で住宅ビルの大規模解体作業を行っているとして報告した。同センターは、占領軍がジャバリア東のマスード通り一帯で爆弾を仕掛けたロボット3台を爆発させたとして報告した。

6月27日 7:01am

*パレスチナ・メディア：ニューヨーク市でパレスチナ人を支持する人々や活動家数百人が、ガザ・ジェノサイドをやめ、米国の無条件イスラエル支援もやめることを要求するデモを行った。デモ隊はパレスチナ人の解放を要求し、ほぼ2年間にわたるガザでの残忍な暴力と非情な封鎖に国際社会が沈黙していることを非難するスローガンを詠唱して、ニューヨークの通りを練り歩いた。

6月27日 6:58am

*デイリー・テレグラフ：諜報機関の査察では、イランの高濃度ウラン備蓄は米国の攻撃の影響を受けなかったとしている。米国内でイランの核開発計画の被害に関する議論の中で報道された記事である。この情報機関によると、イラン保有の408キログラムの濃縮ウラン備蓄はフォルドゥ施設だけでなく、他の複数の施設に分散されていた。

6月27日 4:57am

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍によってガザ市のアトゥファーフ地区の自宅が爆撃され、生後4か月の赤ちゃんハニ・ジャラは脚を切断された。

*パレスチナ・メディア：イスラエル無人機群がジャバリヤの民間人の住宅を銃撃しているとの地元情報。

*UNRWA 声明：UNRWA のメディア・オフィスのナス・ハムダン所長は、ガザの5000人の子どもが、援助物資不足のため、急性栄養失調に陥っていると発表した。イスラエルのガザ封鎖のために、困窮している人々に生活必需品が届かないと言った。

以前、UNRWA はXにおいて、食料へのアクセスが基本的な人権である点を強調した。同機関は、イスラエルのガザ封鎖が、緊急に食料を必要としている人々が不可欠な食料品を入手するのを妨げていると指摘した。

*パレスチナ・メディア：ハーン・ユニス北西部のアル・マワシ地区の避難民テントへのイスラエル軍の爆撃で2人のパレスチナ人が死亡し、数人が負傷した。これはナセル総合病院の医療筋からの報告である。

6月27日 2:24am

*パレスチナ・メディア：ガザ市のシェイフ・ラドワン地区を歩いていた子どもが、近くの家がイスラエル軍に爆撃された事件に巻き込まれ、その中で生き延びようと奮闘する過程を映した映像が、メディアによってネットに流された。

*アル・アクサ衛星チャンネル：SNS プラットフォームやイスラエル系メディアが「困難な治安事件」がハーン・ユニスで起きたと報じている。軍の救助ヘリコプターが負傷兵を病院へ搬送したと伝えられている。

イスラエルのウェブサイト「ハダショット・ハモット」は「現在難しい戦闘がハーン・ユニスで続いている。負傷者をイスラエル内地へ運ぶ任務をヘリコプターが繰り返して試みている中。工兵部隊が戦っている処へ戦闘機が支援に介入した」と伝えた。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍がガザ市東部のザイトゥーン地区とシュジャイヤ地区、及びガザ市北部の町ベイト・ラヒアを砲撃していると、各メディアが報道。

6月27日 12:38am

*QNN：イスラエル軍はガザ市東部の多くの地区を砲撃している。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊中部のサラーフ・アッディーン通りの援助物資を待つ人々が攻撃され、負傷者が出たと伝えられた。

*チャンネル12：ガザ戦争即時終結を要求するテルアビブのデモで7人が逮捕された。

*ワシントンポスト（イスラエル首相府を引用）：ネタニヤフ首相の報道官は「我々はウィトコフ特使の提案に同意し、交渉に入る準備がある」と述べて、暫定合意を妨害しているとハマスを非難した。

6月26日 10:54pm

*イタマール・ベン・グヴィル国家安全保障大臣：「ネタニヤフが過去の過ちを繰り返して、パレスチナ国家樹立につながる交渉に入るとは、信じられないことだ」とベン・グヴィルは言って、パレスチナ国家樹立承認につながると言われているアラブ国との国交正常化交渉を否定した。

*スモトリッチ：ベザレル・スモトリッチ財務大臣は、アラブ諸国との国交正常化につながる外交交渉が導かれる中、「ネタニヤフにはっきりさせよう。彼にはパレスチナ国を承認する権限は負託されていない」と宣言した。

*カン（ネタニヤフの側近の発言を引用）：トランプ大統領がネタニヤフ首相の汚職裁判に圧力をかけて取り下げさせようとしている。ネタニヤフに恩赦の道を開いてガザ戦争終結に踏み切らせる取り組みの一環と報じられている。

*パレスチナ・クロニクル：昨日、イラン最高指導者アリー・ハメネイ師はイスラエルに「戦勝した」と宣言し、テルアビブが「イスラム共和国の打撃で打ちひしがれた」と言った。

*ガザ保健省：今日イスラエルは71人のパレスチナ人を殺害した。アル・アウダ病院はワディ・ガザ近くで標的攻撃された援助物資を待っていた人々の遺体が運び込まれたと報告した。

*ホワイトハウス報道官：中東は際限ない戦争から継続的平和へと向かっている。トランプ大統領はイランの直接的脅威を無力化したので、今や地域は新たな安定段階に入った。

*アル・クッズ旅団：旅団はハーン・ユニス北部のアル・ハドラ・モスク付近とアル・バダウ通りでイスラエル軍を迫撃砲で攻撃したと発表し、以前にイスラエル兵を狙撃攻撃したビデオ映像を公開した。

6月26日 10:47pm

*パレスチナ・クロニクル：ハマスの軍事部門のアル・カッサム旅団は、24日にガザ市のシェジャイヤ地区の東のムンタール・ヒル近くでイスラエル兵を射殺したことを、今日、発表した。それとは別に、20日には、事前に仕掛けた高性能の地雷で、メルカヴァ戦車2台、兵員輸送装甲車、D9軍用ブルドーザーをジャバリア東部で破壊したとされている